

ACTION



アクション



REAR VIEW



リアビュー

RGC-83 GM CANNON II

E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RGC-83
HEIGHT : 18.0m
WEIGHT : 47.3t
TOTAL WEIGHT : 66.9t
GENERATOR OUTPUT : 1,420kw
THRUSTERS TOTAL PROPULSION : 59,480kg
MATERIAL :
TITANIUM-CERAMIC COMPOSITE
ARMAMENTS :
60mm VULCAN GUN
BEAM CANNON
BEAM SABER
GM RIFLE
SHIELD



●写真はバンダイプラモデルアクションベース2 (別売り)を使用しています。

DETAIL

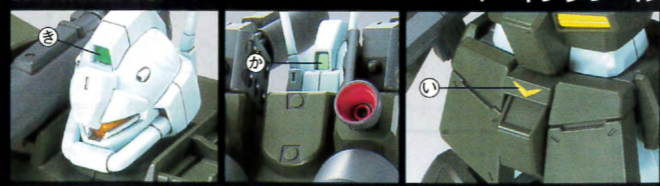


ディテール



●ビーム・サーベル &ホルダー

MARKING



マーキングシール

※上の図を見て、マーキングシールの貼る位置を確認してください。
※その他のマーキングシールはプラモデルオリジナルのものです。
※数字のマーキングはお好みで組み合わせて貼ってください。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。
※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●チョバム・アーマー等: 濃緑色(2) (50%) +オリーブドラブ(1) (40%) +イエロー(10%) +ブラック(少量)	●本体等: ホワイト(100%) +スカイブルー(少量) +イエロー(少量) +グレー(少量)	●胸部インテーク等: イエロー(90%) +オレンジイエロー(10%)	●ジム・ライフル等: グレー(90%) +ブラック(10%)
●脚部ライン等: ブラック(100%) +フラットベース(少量)	●バーニア内側等: モンザレッド(100%)	●センサー等(下地): シルバー(100%)	●センサー等(上塗): クリアグリーン(100%)

1/144 SCALE

HG
UNIVERSALCENTURY

MOBILE SUIT
GUNDAM
0083
STAR DUST MEMORY

BANDAI 2011 MADE IN JAPAN ●写真の完成品は塗装してあります。

0170384



RGC-83 GM CANNON II

「ジム・キャノンII」は地球連邦軍が開発したジムのバリエーションのひとつで、一年戦争終結後に生産された機体である。RX-77 ガンキャノンの純然たる量産化をコンセプトとしており、戦中から開発されていた中距離支援型のRGC-80 ジム・キャノンやRX-77D ガンキャノン量産型などの集大成とも呼べる機体である。技術的な底上げや生産性の向上に伴い、高出力ジェネレーターの搭載が可能となったため、両肩に装備する2門のキャノン砲はビーム・キャノンとされた。重力下での精密射撃時には、腰部ユニットのスタビライズド・ギアが展開して機体を安定させる。また、支援用の機体ではあるが、防衛用の近接戦闘武装としてビーム・サーベルも装備している。いわゆる「オーガスタ系」に属する機体で、RX-78NT-1 アレックスのフルアーマー・システム概念を採り入れており、チョバム・アーマーと同様の複合装甲を最終外装としている。ただしこれはアレックスのように追加装甲として「着込んで」いるわけではなく、戦闘によってダメージを受けてもその場で装甲

をバジする事はできない。その他の基礎的な部材は、ジムタイプMSとのパーツの互換性を重視して設計されている。支援機としてはほぼ完成された性能を持っており、ガンダム試作2号機奪還の命を受けたアルビオン隊に2機配備された。南アフリカにおける公国軍残党のキンバラド基地攻略戦や、月面都市のフォン・ブラウン郊外で起きた旧公国軍製MAによる騒乱事件では確実なサポートを務めていた。RGM-79N ジム・カスタムと同様、本格的な量産計画も策定されたが、製造コストはともかく、運用面ではジム・カスタムとの連携が前提であったため、実際の配備は少数にとどまった。デラース紛争以降は、開発チームを含むプロジェクトそのものが「ティターンズ」の管理下に置かれ、直接の後継機も開発される事はなく、本機の生産はその時点で終了している。それまでに生産、配備されていた機体は、U.C.0087年の「グリプス戦役」においても、若干数が稼働しており、デフォルトカラーの機体のほか、MSA-003 ネモと同系統の塗装が施された、いわゆる「エゥーゴカラー」に塗装された機体も数機が確認されている。



ビーム・キャノン

量産機としては初めて大出力のビーム砲を標準装備とした機体。砲塔の基本仕様はジェネレーター直結タイプだが、予備回路としてエネルギーCAPシステムも装備している。

SPEC

型式番号：RGC-83
 頭頂高：18.0m
 本体重量：47.3t
 全備重量：66.9t
 ジェネレーター出力：1,420kw
 スラスタ総推力：59,480kg
 装甲材質：チタン・セラミック複合材
 武装：頭部60mmバルカン
 ビーム・キャノン
 ビーム・サーベル
 ジム・ライフル
 シールド

60mmバルカン砲

連邦製MSに標準的に装備される武装で、頭部の両側に内装されることが多い。60mmの実体弾を連射することで近接戦闘時には十分な威力を発揮する。武器の換装や転送時の牽制、威嚇にも非常に有効である。

シールド

主に実体弾などに対して有効な防御装備。ジム・コマンド用に開発された曲面シールドの更新型で、耐ビーム・コーティング処理も施されている。マガジンやサーベルなどのオプション兵装を装備/携行可能なものもある。



ビーム・サーベル

新採用のエネルギー兵器。プラズマ状のビームを形成して対象を溶断する。あくまで予備的な装備であるため、ショートタイプのグリップが採用されている。



※この商品には、「HGUC ジム・キャノンII」が1セット入っています。

チョバム・アーマー

アレックスのチョバム・アーマーのエクステリアを一部採用することで、耐弾性の向上と軽量化を両立させている。構造的には、リアクティブ層や緩衝層が積層された装甲ユニットを駆動フレームに直接装着している。厳密な構造は異なるが、便宜上、アレックスに倣って「チョバム・アーマー」と呼ばれることが多い。



RGC-83 ジム・キャノンII

RGC-83 ジム・キャノンIIは、OVA作品「機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY」および劇場用作品「機動戦士ガンダム0083 ジオンの残光」などに登場する中距離支援用量産型MSである。U.C.0083年10月23日。ガンダム試作2号機を追って当て所ない捜索を続けていたアルビオンは、内通者オーベルの逃亡経路から試作2号機の潜伏場所を突き止める。その頃、ジオン残党が潜むキンバラド鉱山基地では、2号機をHLVで宇宙に打ち上げるための準備が着々と進められていた。「HLV打ち上げ成功後、降伏せよ」「閣下!?」基地の所在がアルビオンに発覚したとの報告を受けた基地司令ノイエン・ビッター少将は、3年に及ぶ潜伏に堪え抜いた部下たちを氣遣い、後事をバール大尉に託すと、打ち上げの時間を稼ぐため、自らもザクII F2型を駆ってアルビオンに肉迫する。ガンダム試作1号機、ジム・カスタム、ジム・キャノンIIの即席チームで出撃したコウ、モンシア、キースの3人は、閉鎖におびき出され止めを喰らう。棄を煮やしたモンシアがコウに包囲網の突破を命じる。「この十字砲火の中で、コウを殺す気ですか!」キースは無謀な命令に抗弁するが、少しの遊巡の後、コウは命令を復唱する。「ウラキ少尉、諦めなさい!!!」干上がった川底から躍り出たコウは、ライフルとマシンガン駆使して迫るドム・トロウベン、ザクII F2型の部隊を蹴散らす。その手際にはモンシアも感心せざるを得なかった。一方、アルビオンは、残った2機のMSで不利な防戦を強いられていた。「ええい、こう走らされてはキャノンが!!!」ジム・キャノンIIを駆るアデル少尉が吐き捨てる。ペイト中尉のジム・カスタムは、数機を撃破するも脚部を損傷。折しもキンバラド基地がアルビオン砲の射程範囲に入った。「主砲開け!」バサロフ大尉、照準は任せる!!! シノプス艦長が命じる。HLVは今にも打ち上げられようとしていた!! 「行ってくれカト少佐!! 全機突撃!!!」轟音と閃光が交錯する中、ビッター少将のザクII F2型の真正面から襲いかかる。「我々の意地を見よー!!!」絶叫がアフリカの大地に木霊する!!!

●写真はイメージです。

チャック・キース

ナイメーヘン士官学校以来のコウの親友。トリントン基地のテストパイロットだったが、コウに付き合う形でアルビオンのMS部隊に志願。アルビオンではジム・キャノンIIに乗る。パイロットとしての腕前は並だが、公私にわたってコウをサポートした。デラース紛争終結後は、北米・オークリー基地のテストパイロットとなる。



熱砂の攻防戦

アルビオンMS部隊 vs ジオン残党との激戦!!

HGUC No.013
ガンダムGP01 セフィランサス

HGUC No.120
ジム・カスタム

HGUC No.105
ザクII F2型 ジオン軍仕様

HGUC No.027
ドム・トロウベン サンドブラウン

HGUC No.125
ジム・キャノンII

HGUC No.113
ジム改

HGUC No.067
パワード・ジム

機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY HGUC シリーズラインナップ

アルビオンMS部隊集結!!
他の機体に貼れる
マーキングシールが付属。

※この商品には、「HGUC ジム・キャノンII」が1セット入っています。

MOBILE SUIT
GUNDAM
0083
 (STARDUST MEMORY)

警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品は番号を確かめ、きれいに切り取りましょう。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。



・塗装をするところ



・シールの番号



・ナカールの番号



・反対側に取り付けるパーツ



・両側に同じパーツを取り付ける



・向きに注意して取り付ける



・ビスの締めすぎに注意



・切り取る場所



・部品を数値の個数作ります



・先に組み立てます



・後に組み立てます



・数値に合わせて回転させます



・どちらかを選んで取り付ける

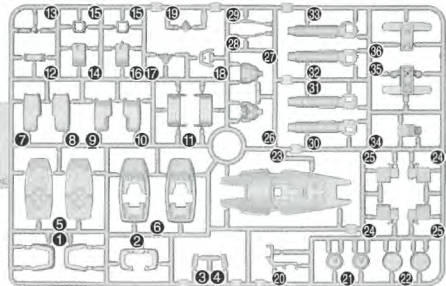


・反対側も同じように動かします

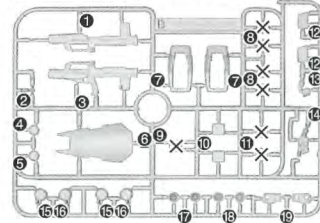
パーツリスト (×印は使用しないパーツです。)

※C20は35で使います。

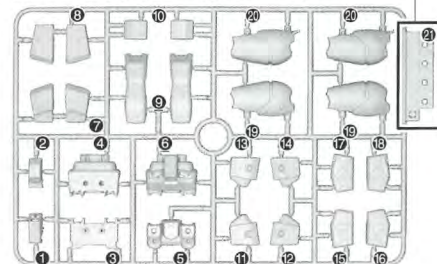
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



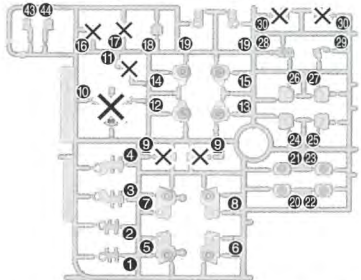
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (スチロール樹脂: PS)



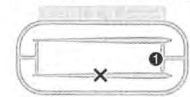
Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



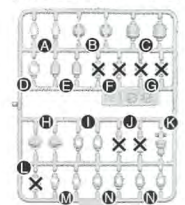
MP-1Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



SB6パーツ (スチロール樹脂: PS)

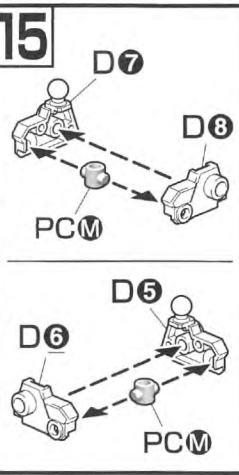
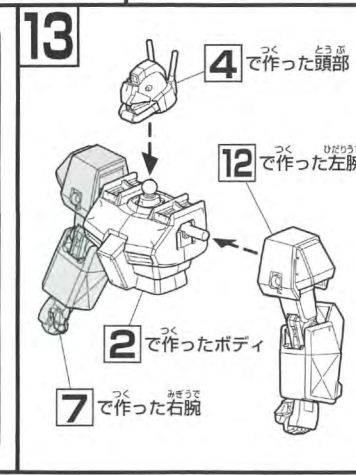
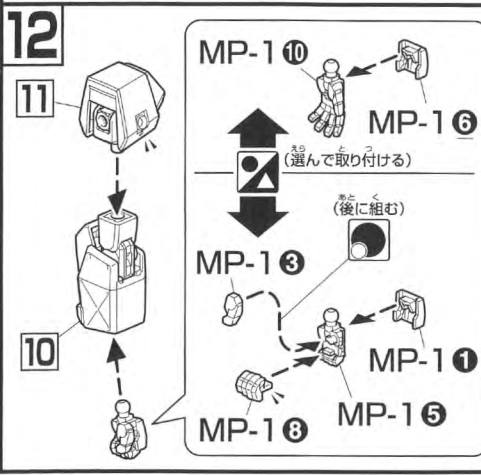
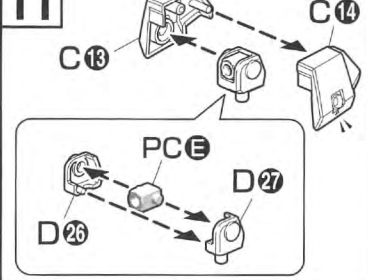
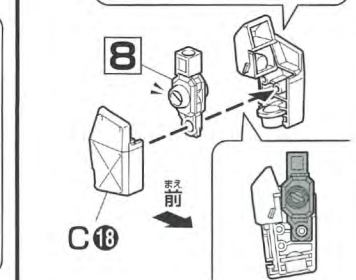
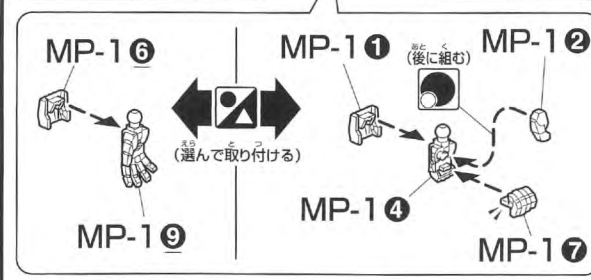
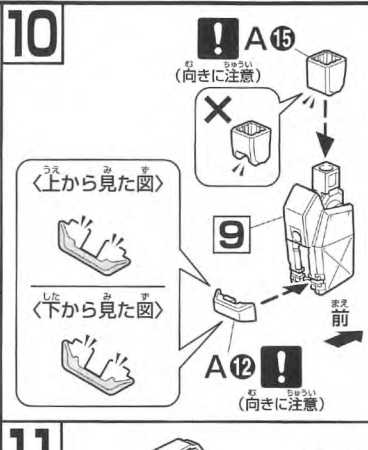
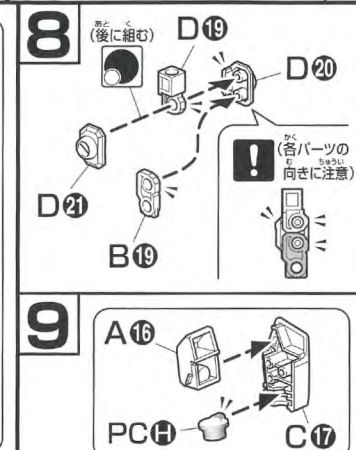
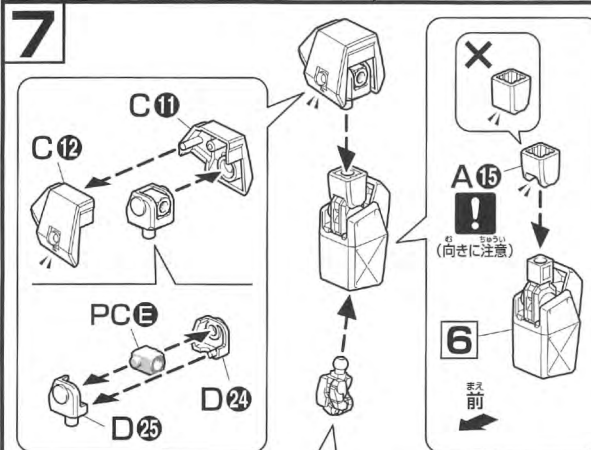
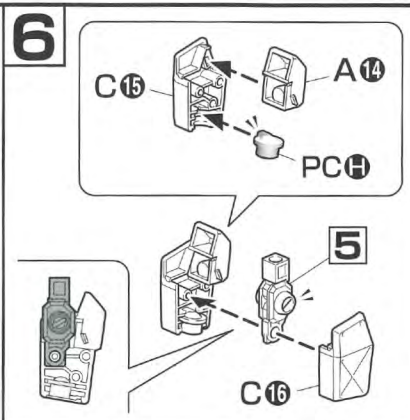
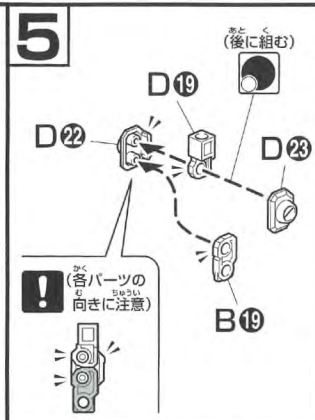
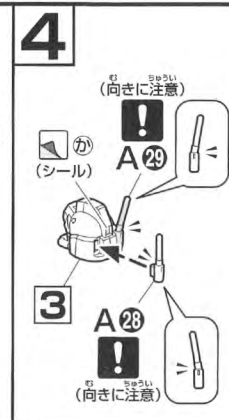
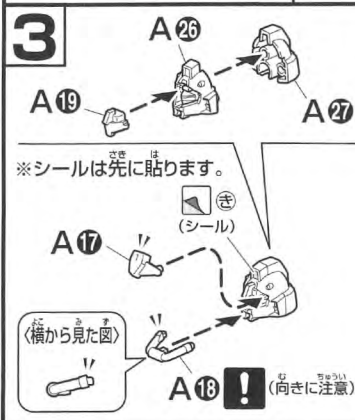
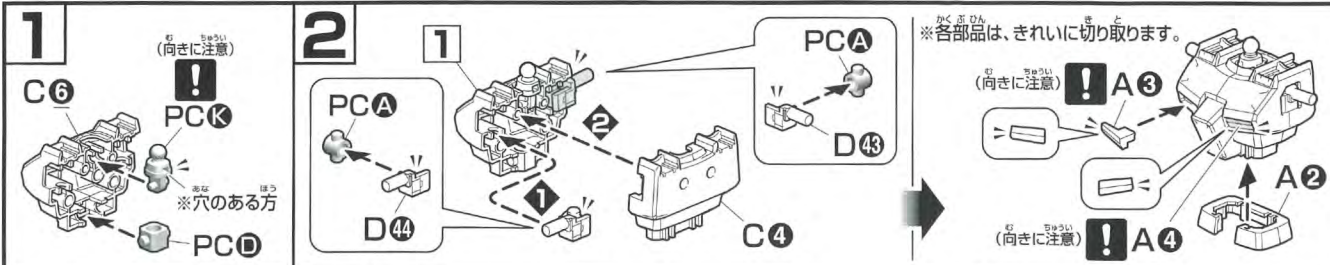


〈PC-123プラス〉 (ポリエチレン: PE)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

● マーキングシール...1



16
×2
2個作る
(向きに注意)
※きれいに
切り取ります。

